



No.124 2013.12

発行 真言宗豊山派
北田山宝泉寺
所沢市北岩岡130
編集 色摩真了
ホームページアドレス
takaranoizumi.com

元旦 お経の会



宝泉寺で、毎年1月1日に一年の無事と、さらなる飛躍を願い厳修される「元旦お経の会」は、昭和61年に始まり今度のお正月で28回目を数えます。

「最初の頃は、参列者の皆さんに法要後に甘酒とささやかなおせち料理を振る舞っていたのよ。」とは母の弁。今は食べ物のおもてなしは行っていないが、お札と交通安全お守りをお配りしたり、長谷寺カレンダーを抽選でプレゼントしたりと、新年が明けた喜びを皆さんと分かち合っています。

この法要では、参列された方も一緒に読経します。大きな声でご自身やご家族の所願成就を祈念してください。

今年も例年通り、年の明けた0時ちょうどと、夜が明けた朝の9時の2回、「元旦お経の会」を開きますので、皆さまのご参加をお待ちしています。

元旦お経の会

日時：毎年1月1日 午前0時と午前9時の2回

会場：宝泉寺本堂

- ・どなたでも参加できます。
- ・本堂の正面の階段を上って直接お上がりください。
- ・念珠やお袈裟をお持ちの方はご持参ください。

奥多摩新四国八十八カ所お堂移転

あの小さなお堂は新しい36番札所としてこの秋、お隣の多聞院様で新しい歴史を刻み始めました。新四国奥多摩八十八カ所のお大師様は昭和58年秋、弘法大師1150年ご遠忌（ごおんき）を機に根本山（入間市）から寶泉寺に迎えられました。そして現在はご本尊、薬師如来とお大師様は旧本堂へ移され、お堂はしばらく空き家？のまま行き場所を探しておりました。多聞院様お取りはからいで、今は多聞院境内に移され皆様のお参りをお待ちです。

巡拝者のお一人がホームページで詳しく説明されています、ご興味のある方はぜひご一覽を。「奥多摩新四国八十八カ所」で検索をしてみてください。

☆紹介します☆

2013年の8月から、知的障がいをもつ方々の団体、「あきつの園」さんに、月2回、宝泉寺境内の掃除を手伝ってもらっています。

あきつの園さんは、「障がいがある人に、自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものであることに気づき、自己実現していけるよう支援します。」（HPより抜粋）という目的をかかげ、様々な社会活動を行っている団体です。

掃き掃除やゴミ箱清掃はもちろん、墓地にお供えの古いお花の片付けもお願いしています。

清掃活動にいそしむ彼らと出会うことがあれば、どうぞお気軽に挨拶を交わしていただければと思います。

【あきつの園ホームページ】

<http://mm-homepage.com/akitsuno-sono/index.php>



11月26、27日 向陽中学校の1年生男子6人が、宝泉寺に社会体験に来てくれました。内容は、仏具磨き、境内掃除、本堂掃除、簡単なおつとめ（読経）、坐禅、焼き芋（これはご褒美です^^）などなど。みな、お坊さんの一日や坐禅などに興味津々だったとのことで、どの活動もそれは一所懸命に取り組んでくれました。特に、大師堂の護摩壇に置かれている様々な仏具はピカピカに磨かれて新品同様の輝きを取り戻していますので、お参りの際にご覧いただければと思います。

お寺としても6年ぶりの受け入れでしたが、普段見ることのない、お寺の日常を少しでも感じとってくれたなら嬉しいのですが。

中学生社会体験チャレンジ！



生徒が寄せてくれた感想文から抜粋したものを掲載いたします。

・僕は宝泉寺で大切なことを学びました。虫をむやみに殺してはいけない。うそをついてはいけないなど、これから活かしていきたいです。(N・Y君)

- ・一番印象的なのが仏具磨きです。ピカール（という薬剤）で磨いてピカピカにしたのがとても気持ち良かったです。(S・K君)
- ・特に仏具磨きと坐禅で学んだことが大きかったです。(K・Y君)
- ・お寺で生活しているお坊さんは、いつもお寺の作業をいているかと思うととても大変だと思いました。(A・R君)
- ・仏具磨きや掃除が少し足りないと思いました。おしょうさんはありがとうございました。ありがとうございます。(N・R君)
- ・雑木林の枝拾いは大変でしたが、雑木林もきれいにしないと宝泉寺全体がきれいに見えないので大切なのだなと思いました。(I・Y君)



年 回 表

平成 2 6 年

一 周 忌	平 成 2 5 年
三 回 忌	平 成 2 4 年
七 回 忌	平 成 2 0 年
十三回忌	平 成 1 4 年
十七回忌	平 成 1 0 年
二十三回忌	平 成 4 年
二十七回忌	昭 和 6 3 年
三十三回忌	昭 和 5 7 年



「うま」

年回表に仏様の命日を照らし合わせるとき、ぜひ他の仏様の命日もあわせてご確認下さい。気がつかないことがあります。それとご近所やお知り合いなどの仏事のご相談などはいつでもお受けしております。

~~~~~

**以下二点は取えて毎年の注意喚起！**

❄️ ❄️ ❄️ **頭 上 落 雪 注 意** ❄️ ❄️ ❄️

特に本堂の周囲、それとわたり廊下の下、屋根からの落雪、スロープのスリップなどに十分なご注意願を！

## 車でお出での方へ

車での御来山はくれぐれもご注意の程をお願い致します。

普段はどうぞ堀の内側の駐車場をお使い下さい。

## 編 集 後 記

- ・初めてインフルエンザの予防注射を受けた。先シーズン罹ったからもあるが、所沢では65歳からは1000円で受けることが出来る。これも大きな動機の一つ。「老木」は貴重とされるが、「老人」もそうありたい、良い意味での老人力を高めていきたいものだ。
- ・境内の一角に植えたユズが初めて実をつけた。ことわざに「桃栗三年柿八年・・・」があり、後に続く点部分にはユズを含めていろいろな表現があるが、ユズはなるまで年月のかかる物のようだ。以前、実付きのユズ苗が根こそぎ持ち去られてしまったとをり光に載せたことをご記憶でしょうか。

- それを読んだお檀家の方が苗をお持ち下さり、境内の数カ所で育てている。その一本に実がついたのである。大師堂に置いてありますのでご家庭のお料理、ゆず湯などにどうぞお持ち下さい。みんなで分け合ひましょう。
- ・まもなく冬至、日が一番短い日で世界的にもなにかの行事や祭事が行われる。翌日からは日が延びるので一年の始まりとの認識も多いとか。暦上の元旦よりも自然な人間の情感にマッチしているような気がする。日本ではユズやカボチャの色合いが太陽を思わせるのだそう。
- ・寶泉寺ご本尊、薬師如来様の御加護あらんことを切にお祈り申し上げます。

20. Dec. 2013 (琴)